子どもが生きる社会科学習

～東京学芸大学附属世田谷小学校発～

　アクティブラーニングや問題解決学習など目指すべき学習観はありますが、本当につくりたい社会科の学習とはどのようなものでしょうか？
　附属世田谷小学校では伝統的に大事にしている学習観があります。それは相互啓発的学習観に根差した「（教師が）子どもとともにつくる授業」です。社会の本質的な問いを考え、教師も仲間もともに「どうなることがよいことなのか」と考え続けるなかで、子どもは自然と主体的に、そして本質的に問題を考え解決しようとするのではないでしょうか。
　子どもが真剣に本気で考える授業を目指して、授業を協議しよりよい授業をめざしてともに語りませんか？

○日時：平成２８年６月１１日（土）

○時程
- ９：００～　受付開始
- ９：３０　公開授業①
- １０：３０　公開授業②
- １１：３０～１２：００　協議会に向けて
  （協議会内容の説明、コメントカード・付箋記入）
- １２：００～１３：００　休憩・昼食
  （昼食はお持ちいただくか近所のお店をご利用ください）
- １３：００～１５：００　協議会

○協力者：東京学芸大学　教授　大澤　克美先生

○授業者

公開授業①	公開授業②
６年１組　松本　大介 単元名「貴族の世の中から武士の世の中へ」	５年２組　岸野　存宏 単元名「私たちのくらしを支える食料生産」

○資料代：１０００円（当日受付にて集めさせて頂きます）

○問い合わせ

東京学芸大学附属世田谷小学校　Tel…03-5706-2131
宮田　浩行 E-mail …miyata@u-gakugei.ac.jp